

教育長定例記者会見

日時：令和5年1月19日（木）11：00

場所：教育委員会室

<広報事項>

○令和5年1月－2月の広報事項<教育委員会>

．．．．．2

<話題提供>

○「学びの変革」拡充プロジェクト 探究的な学習発表会について

．．．．．4

○木村敬一選手をお招きし、読書バリアフリーフォーラムを開催

～誰もが読書を通じて豊かな人生を～

．．．．．6

令和5年1月～2月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話）
① 学校行事、募集等				
1月20日（金） 9:30～17:00 1月27日（金） 9:30～17:00	第2回「しがしごと検定」	県立特別支援学校高等部生徒を対象に、「しがしごと検定」（技能検定）を開催します。検定を通じて、就労意欲の向上や就労に必要な態度や技能を高めるため、企業に協力いただき、学校と連携して学習に取り組んでいます。 内容および会場 [1月20日] 内容：運搬陳列 会場：さざなみタウン [1月27日] 内容：接客・事務補助 会場：コラボしが21	特別支援教育課	清水 隆之 077-528-4643 （内線4643）
1月26日（木） 13:30～14:00	滋賀県インクルーシブ教育賞表彰式	障害のあるなしにかかわらず、共生社会の形成に寄与したと考えられる地道な取組を行った児童生徒を表彰することを通して、共に学び共に生きる児童生徒の心を育むとともに県民のインクルーシブ教育や共生社会に対する理解促進を図ります。 対 象：県立大津清陵高等学校（昼間部）令和4年度A組 場 所：県庁新館4階 教育委員会室	特別支援教育課	越出 千晶 077-528-4643 （内線4643）
1月30日（月） 9:00～12:30	国際バカロレア1期生による学習成果発表会「コア・デー」	国際バカロレアの生徒が自ら企画する学習成果発表会です。1期生の生徒が3年間の学びの成果を発表します。生徒によるバカロレアの授業を、来場者の皆様に体験していただく“参加型”のセッションや、生徒によるトークセッションもあります。 ・会 場：虎姫まちづくりセンター ・参加料：無料	県立虎姫高等学校	富岡 真理子 0749-73-3055
2月10日（金） 9:20～16:30	滋賀県総合教育センター第65回研究発表大会	「『個別最適な学び』と『協働的な学び』」を一体的に充実させた授業改善を目指して」をテーマとして、研究発表大会を開催します。記念講演では、文部科学省初等中等教育局 視学官 安部 恭子 氏に御講演いただきます。 ・会 場：滋賀県総合教育センター ・対 象：教育関係者 ・申込等：滋賀県総合教育センターHP参照	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511
2月12日（日） 10:00～16:00	探究的な学習発表会	詳しくは、4ページをご覧ください。	高校教育課	教育力向上係 北野 賢昭 077-528-4575 （内線4575）
2月17日（金） 13:20～16:00 （受付：13:00～）	SSH「究理Ⅱ」課題研究発表会	スーパーサイエンスハイスクール（SSH）による探究科目「究理Ⅱ」の授業で、2年生が1年間かけて取り組んだ課題研究の成果を発表します。恒例のドミノ倒しなど力学系をはじめ、材料系、食品系、生き物系など、様々な研究テーマで9つのグループがポスタープレゼンテーションします。 ・会 場：虎姫高等学校 ・事前申込：あり（本校HPほか）	虎姫高等学校	宮田 崇弘 0749-73-3055
2月24日（金） 14:50～15:10 （第102回児童学習航海終了時・大津港着船後）	令和4年度「湖の子」終航式	令和4年度児童学習航海を終了するにあたり、学習船「うみのこ」およびお世話になった方々に感謝の気持ちを表します。 場 所：大津港 木工棧橋 出合いの鐘前 （雨天時：大津港ターミナルビル待合室前） （荒天時：うみのこ船内） 参加者：草津市立南笠東小学校、 栗東市立治田東小学校 （第5学年児童・引率教職員 計158名） びわ湖フローティングスクール職員等	びわ湖フローティングスクール	谷口 健太郎 077-524-8225
随時 （申込団体の希望する日時）	プラネタリウム学習	総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説し、小学校や園（所）における天体についての学習を支援します。 ・会 場：滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料：無料 ・対 象：小学生・幼児	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511

令和5年1月～2月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話）
② 研修・会議等				
1月20日（金） 13:30～16:30	令和4年度「学校を核とした地域力強化プラン事業成果報告会」	地域学校協働活動やコミュニティ・スクールの取組事例報告、有識者による講演をとおして、今後の地域と学校の在り方について、ともに学びます。 ・会 場：県庁新館7階大会議室 ・対 象：地域学校協働活動関係者、コミュニティ・スクール関係者、各市町事業関係者、教職員、県市町社会教育委員	生涯学習課	吉本 武史 藤本 聡子 077-528-4654 （内線：4654）
1月24日（火） 10:00～12:00	第3回教育振興基本計画審議会	現行の第3期教育振興基本計画が令和5年度に終期を迎えることを踏まえ、次期滋賀県教育振興基本計画について審議するため、下記のとおり滋賀県教育振興基本計画審議会を開催します。 ・会 場：県庁新館7階 大会議室	教育総務課	道本 和孝 077-528-4512 （内線4512）
1月27日（金） 13:30～16:30	家庭教育支援実践交流会	家庭教育支援活動に取り組む人材等が集まり、家庭教育支援活動の現状や推進・人材確保方策等について学び、情報交換等を行うことで、県内家庭教育支援活動のさらなる充実を図るための機会として実施します。 ・会 場：県立男女共同参画センター 大ホール ・対 象：家庭教育支援関係者、児童福祉関係者 等 ・定 員：100名	生涯学習課	川口 朋也 藤本 聡子 077-528-4654 （内線：4654）
2月1日（水） 13:30～16:00	第2回社会教育委員会議	本県における社会教育の在り方について審議するため、滋賀県社会教育委員会議を開催します。 ・会 場：県庁北新館5B会議室 ・テーマ：「誰一人取り残すことのない教育の実現に向けた生涯学習のあり方」	生涯学習課	宮崎 良一 077-528-4654 （内線4654）
2月1日（水） 13:50～16:05	第8回ふれあい教育対談	教職員等関係者との対談を通して地域の教育事情を的確に把握し、本県教育の振興に生かすことを目的に、県教育委員が、学校・園や教育関係機関、社会教育施設等を訪問し、教育活動の現場や教育環境を視察します。 ・場 所：県立図書館 ・テーマ：読書活動の推進、生涯学習の振興と図書館を生かしたまちづくりについて	教育総務課	森野 浩史 077-528-4512 （内線4512）
2月6日（月） 14:00～	2月定例教育員会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき会議を招集し、教育行政の重要事項について審議を行います。 ・会 場：県庁新館4階教育委員会室 ・議 事：未定（前日、記者室ホワイトボードに掲示）	教育総務課	大橋 雄一 077-528-4512 （内線4512）
2月8日（水） 13:30～16:30	令和4年度しがこども体験活動実践交流会	子どもの体験活動や青少年教育に関わる機関や団体が一堂に会し、地域での体験活動や「しがこども体験学校」の事例紹介およびグループ討議・情報交換を通して、今後の活動に活かすことを目的に開催します。 ・会 場：県庁新館7階大会議室 ・申 込：必要	生涯学習課 子ども・青少年局	生涯学習課 桂 晴樹 077-528-4654 （内線4653） 子ども・青少年局 山本 千香子 077-528-3550 （内線3550）
2月9日（木） 13:15～15:10	読書バリアフリーフォーラム	詳しくは、6ページをご覧ください。	生涯学習課	副主幹 石田 万貴 077-528-4652 （内線：4652）
2月10日（金） 15:30～17:00	中・高生図書委員交流会	県内の中学校・高等学校の図書委員等を対象とした交流会を行います。読書をする習慣がない同世代に向けての啓発方法や、行ってみたくなる学校図書館づくりについてのアイデアなどを大学生ボランティアとも交流しながら、自主的な読書活動を広げるきっかけとします。 ・会 場：Web会議 ・内 容：グループ交流の後、全体交流を行います。	生涯学習課	主任主事 石田 奈緒子 077-528-4650 （内線：4650）

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、掲載する行事等が中止・延期される場合があります。
事前にお問い合わせください。

「学びの変革」拡充プロジェクト

「探究的な学習発表会」

【目的】

各高等学校で実践した探究的な学びの取組やその成果について発表する機会を設け、探究的な学びを全県に普及する。また、探究することの面白さや意義について考え、探究的な学びの充実、発展を図るとともに、同年代の高校生の課題研究の発表を聴くことで、生徒の学問的探究心を養う。

【概要】

9校の生徒が、各校で実践した探究的な学びの取組やその成果を発表します。また、大学の若手研究者や大学院生からの指導助言、探究的な学びについての講演を行います。

●日 時 令和5年2月12日（日） 10:00～16:00

（日 程） 10:00～10:10 開会式
10:10～11:50 研究発表、質疑応答および指導助言 4校
11:50～12:40 昼食休憩、ポスターセッション準備
12:40～13:50 ポスターセッション 2校
13:50～14:00 休憩
14:00～15:15 研究発表、質疑応答および指導助言 3校
15:15～15:25 休憩
15:25～15:55 講評
15:55～16:00 閉会式

※ 時刻につきましては、進行状況により前後することがあります。

●会 場 滋賀県男女共同参画センター 大ホール（滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4）

●参加者 県立高等学校の生徒、教員

●内 容 研究発表 膳所高等学校、瀬田工業高等学校、伊香高等学校
水口東高等学校、甲南高等学校、高島高等学校
日野高等学校
ポスターセッション 虎姫高等学校、伊吹高等学校

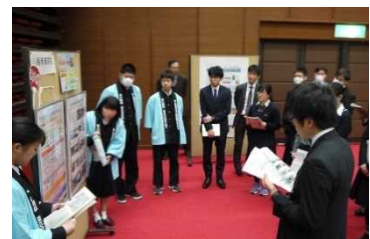
発表の様子（令和元年度発表会より）



研究発表



質疑応答



ポスターセッション

●発表校

<研究発表（7校）>

学校名	発表テーマ（仮）
膳所	矢羽根の枚数や形状による矢の軌道の変化
瀬田工	地域とつながる課題研究
伊香	カーボンニュートラル生活について
水口東	医療・福祉『平均寿命と健康寿命』 ～幸せに生きるには～
甲南	滋賀県甲賀市をアピールしたレストランメニューの商品開発について
高島	「持続可能な地域づくり」についての考えを深める総合的な探究の時間 ～ICTを活用したプレゼンテーションを通して～
日野	住民、沿線高校生による特産品の販売とカフェの運営と 日野高カフェとのコラボ

<ポスターセッション（2校、8グループ）>

学校名	発表テーマ（仮）
虎姫	「大津事件の裁判判決について」
虎姫	ワイングラスの形がワインの涙に及ぼす影響
虎姫	インペルターゼによるスクロース分解にインクラゲが与える影響
虎姫	「心を開く姿勢を過度に追求すれば、 それ自体が制約になることはあるのだろうか」
虎姫	過去の出来事の芸術家の解釈について
虎姫	TOK 展示、TOK Essay で学んだこと
虎姫	ポリグルタミン酸による金属イオンの凝集効果を高める方法の検証
伊吹	地域と連携した地域課題解決の試み —ま ^{マジカル} 鹿る伊吹山パイ包みの開発—

●指導助言者

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 超先鋭研究開発部門
一般財団法人 電力中央研究所 環境科学研究所
京都大学大学院 人間・環境学研究科 共生文明学専攻

中島 悠
西野 圭佑
白坂 彩乃

【取材について】当課担当者までお問い合わせください。

木村敬一選手をお招きし、読書バリアフリーフォーラムを開催 ～誰もが読書を通じて豊かな人生を～

滋賀県教育委員会では「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(読書バリアフリー法)に基づき、令和4年3月に「滋賀県読書バリアフリー計画」を策定しました。

読書は生涯にわたって、個人の学びや成長を支えるものであり、教養や娯楽を得る手段のみならず、教育や就労を支える重要な活動です。「障害の有無にかかわらず読書を通じて豊かな人生を送れる滋賀」の実現を目指し、誰もが読書を楽しめる「読書バリアフリー」を県民に広く周知するため、本フォーラムを開催します。

1. 日時：令和5年(2023年) 2月9日(木) 13時15分～15時15分
2. 会場：滋賀県立障害者福祉センター(〒525-0072 草津市笠山八丁目5-130)
後日オンデマンド配信あり
3. 対象：どなたでも参加できます(参加費無料)
4. 定員：
会場参加 100名(申込締切：1月31日(火)ただし、定員に達し次第締め切ります)
オンデマンド参加 人数制限なし
5. 内容：
開会・行政説明

第1部 講演：

パラ競泳日本代表 **木村 敬一** 氏(東京ガス所属)
「東京パラリンピック金メダルまでの道のり～読書バリアフリーフォーラムに向けて」

第2部 トークセッション：

パラ競泳日本代表 **木村 敬一** 氏
公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会理事長 **崎山 美智子** 氏
栗東市立図書館館長 **西村 貴代美** 氏

※会場には県立図書館、県立視覚障害者センターの関連図書を展示します。

だれ どくしょ つう
誰もが読書を通じて
ゆた じんせい
豊かな人生を



日 時

令和5年 2月9日(木) 13:15~15:15

会 場

滋賀県立障害者福祉センター アリーナ

※オンデマンド限定配信を予定(申込必要)

当日参加できない方も後日映像をご覧ください。(メールで御案内します。)

定 員

会場参加: 100名

(申込締切: 1月31日(火) ただし、定員に達し次第締め切ります。)

オンデマンド参加: 定員制限なし

内 容

第1部 講 演 13:30~

パラ競泳日本代表 ^{きむら}木村 ^{けいいち}敬一 氏(東京ガス所属)

「東京パラリンピック 金メダル獲得までの道のり
~読書バリアフリーフォーラムに向けて~」

第2部 トークセッション 14:40~

パラ競泳日本代表 ^{きむら}木村 ^{けいいち}敬一 氏
滋賀県手をつなぐ育成会理事長 ^{さきやま}崎山 ^{みちこ}美智子 氏
栗東市立図書館館長 ^{にしむら}西村 ^{きよみ}貴代美 氏



会場では県立図書館と視覚障害者センターの関連図書进行展示します

参加無料
手話通訳あり

木村敬一選手 コメント

アスリートの自伝や外国を旅した紀行が特に好きで、よく読んでいます。

読書によって自分の中の引き出しが増えることはいうまでもありませんが、好奇心も刺激されるので、次の目標をみつけやすくなるとも思っています。

読書と実体験とを組み合わせ、これからも世界を広げていきたいです。



『闇を泳ぐ』
ミライカナイ2021年刊行

木村敬一選手プロフィール

2歳の時に病気のため視力を失う。
10歳のときに母に勧められて水泳を始める。

北京・ロンドン・リオデジャネイロ・東京パラリンピックの競泳日本代表として4大会連続出場。

ロンドン、リオでは銀メダル・銅メダルを計6つ獲得し、東京では銀メダル、そして悲願の金メダルに輝く。

申込方法

1月31日(火)までに いくつかの方法で申込をしてください。



インターネット

申込フォームからお申し込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/bforum>



E-mail

ma06@pref.shiga.lg.jp

参加申込書の必要事項を記載してメールしてください。



FAX

077-528-4962

お電話の
お問い合わせは
こちらまで

077-528-4652

参加申込書(読書バリアフリーフォーラム)

(フリガナ) お 名 前	
参加方法 ○をつけてください	会場 ・ オンデマンド
電話番号	
E-mail	※オンデマンド参加の方は必ずお書きください
所属 (個人の場合は 居住地市町名)	
配慮が必要なことが あれば お書きください	(例) 盲導犬同伴 車いすを使用 など
読書に関して 木村選手に 聞きたいことが あれば お書きください	※トークセッションでの参考にさせていただきます



そのほか おしらせ

※上記の情報は、本研修事業においてのみ使用いたします。

※会場参加は先着順の受付となります。

定員を超えた場合は連絡させていただきます。

※マスクの着用、手指の消毒、検温などの感染症対策にご協力ください。暖房は使用していますが、定期的な換気を行いますので、寒さ対策のご準備をお願いいたします。

※発熱、体調不良等の症状がある場合は、参加をお控えください。

※会場(アリーナ)は土足禁止のため、上靴を持参いただくか、スリッパにはき替えていただきます。

バスの本数が限られていますのでご注意ください。
アクセスについては滋賀県立障害者福祉センター
ホームページをご確認下さい。



草津田上ICから車で約3分、JR南草津駅からバスで約30分